

2022年10月17日

国立研究開発法人 国立がん研究センター
理事長殿
中央病院長殿

国立研究開発法人国立がん研究センター
中央病院 臨床研究外部監査委員会委員長

(自署) 直江知樹

監査結果について

「医療法の一部改正（臨床研究中核病院関係）の施行等について」（平成27年3月31日付 医政発0331第69号 厚生労働省医政局長通知）（以下、「局長通知」という）第5 4(1)イ(ウ)に基づき、監査結果を作成しましたので、別紙のとおり提出いたします。

以上

監査結果

2022年9月6日に開催した2022年度第1回国立がん研究センター中央病院臨床研究外部監査委員会（以下、「監査委員会」という）における監査結果を以下のとおり作成し、報告いたします。

1. 監査の概要

(1) 事前書面評価

監査委員会に先立ち、局長通知 第5_4(1)アに規定される「病院管理者が行う管理・監督業務を補佐するため」の委員会の位置づけとして、中央病院長が開催する「治験・臨床研究運営委員会」会議資料（2021年9月～2022年6月分）等書面に基づく事前評価を実施いたしました。評価項目は以下のとおりです。

＜評価項目＞

- | | |
|--|----------------------|
| ① 2021年度の付帯意見について | |
| ② 治験・特定臨床研究等（企業治験・医師主導治験・介入+侵襲臨床研究）の実施状況 | …局長通知 第5_4(1)ア(ア) 関連 |
| ③ 病院長による②の確認体制 | …同上 関連 |
| ④ 不適正事案の確認体制 | …同(イ) 関連 |
| ⑤ 不適正事案に対する対応について | …同上 関連 |

(2) 監査委員会における監査

監査委員会において、病院長より国立がん研究センター中央病院臨床研究支援部門における1年間の取組報告、及び事前評価意見に対する中央病院からの回答を受けた後、質疑応答を行い、局長通知第5に規定される病院管理者が行う管理・監督業務の適否について検討いたしました。

検討の結果、上記評価項目①～⑤について、いずれも「適」と判断いたしました。

参考)

国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 臨床研究外部監査委員会規程

（平成27年4月1日）（規程第77号）

（定足数及び議決方法）

第6条

2 委員会の議事は、出席委員の過半数で決する。可否同数の場合は、委員長が決定する。

2. 監査の結果

「適」

付帯意見：

1. 臨床研究中核病院としての役割を十分に果たしており、また、治験・特定臨床研究等の実績も順調に伸ばしていることは、高く評価できる。今後、治験・特定臨床研究等のさらなる推進のために、DX（デジタルトランスフォーメーション）も活用しながら効率の改善に務めるとともに、他組織との連携強化等についても検討してほしい。
2. 働き方改革、人材育成等の観点から、引き続き人的資源に関する課題への対応にあたってほしい。
3. 治験・特定臨床研究等の不適正事案については、診療における医療安全体制との連携を強化し、予防・対策に取り組んでほしい。
4. 中央病院としてPPIなどの活動を通じ国民的理解を得るなど、NCCという組織全体の将来ビジョンに加えて、中央病院としての将来ビジョンを明らかにしてほしい。